

総社市の人口(2010年5月1日現在)

Life × 67,483人  
かき remember the past  
feel the present  
みらい imagine the future  
かき remember the past  
feel the present  
みらい imagine the future

みんなの

# ちいきふくし



2010.6  
information - vol.22

Soja City  
Council of Social welfare



しゃきょう

総社市社会福祉協議会とは? (略して 社協)

社会福祉協議会とは、社会福祉法人格をもった民間の福祉団体です。地域において住民が主体となる住民の組織と公私社会福祉に関する活動を行う関係者等により構成され、地域における保健福祉上の諸課題を計画的・協働的努力によって解決しようとする公共性・公益性の高い民間非営利団体で、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目的とした地域福祉を推進する組織です。



「福祉 (ふくし)」には、「しあわせ」という意味があります。私たちは、しあわせを時間の流れの中で感じています…。



きちょう じかん なが  
貴重な時間の流れ…

約束 共感



# ふだんのくらしのしあわせ

～基本方針～

すべての住民が自分の住み慣れた地域で  
自分らしく生き生きと豊かに暮らせる  
ふれあい、助けあい、支えあいのある  
住民主体の福祉コミュニティの実現

「総社市社会福祉協議会の事業計画」

我が国は、少子高齢化の問題の上に、景気後退と雇用問題が重層的に加わり、生活不安や地域生活の困難さを拡大している状況にあります。

こうした背景の下、総社市は厳しい財政状況でありながら、「子育て王国そうじゃ」の事業や地域ケア体制の推進、障がい者支援を積極的に取り組み、市民本位の行政施策を推進しています。

そこで、社会福祉協議会は、地域住民の安全を守り豊かな暮らしの実現のために、住民主体の地域福祉活動の推進を担う中核的組織として、その使命と役割を十分に果たすことが極めて重要です。また、地域住民・行政・福祉関係者から信頼される社会福祉法人として、事業展開や組織の基盤整備を行わなければなりません。正に、社会福祉協議会の真価を問われる変革の時期を迎えています。

本会はこの状況の中、上記の基本方針に基づき、5つの基本活動を基盤に据え事業の推進を図ります。

1. 住民主体の小地域福祉活動の推進
2. 当事者・当事者組織の支援活動の推進
3. ボランティア活動・市民活動（NPO）への支援・連携の推進
4. 相談・生活支援活動の推進
5. 介護予防事業、介護保険関連事業の充実・強化

みなさまのご協力をお願いします。



(単位：千円)



今年度は、地域福祉の推進のために以下の5つの事業を重点に、社会福祉協議会活動に取り組みます。

～重点事業～

- ① 福祉委員活動の推進
- ② 地区社会福祉協議会（地区社協）活動の推進
- ③ ふれあいサロン活動の推進
- ④ 地域福祉活動計画の策定
- ⑤ 障がい者（児）相談支援事業の整備・充実
  - ・ 相談支援体制：障がい者（児）相談支援センターの充実
  - ・ ワンストップの相談支援体制の確立・推進

そして、このような事業を推進することにより、誰もが住み慣れた地域で安心して豊かに暮らせるノーマライゼーションの実現をめざし、「総社市に住んでよかった」と市民から声上がるような地域福祉を推進します。



～平成22年度一般会計予算～

経理区分	収入			支出		
	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
法人運営事業	104,872	105,314	△442	97,377	109,795	△12,418
地域福祉活動事業	34,850	43,998	△9,148	37,110	39,517	△2,407
福祉センター維持管理事業	8,205	11,274	△3,069	10,716	11,274	△558
一般募金配分金事業	5,300	12,991	△7,691	5,400	12,991	△7,591
歳末たすけあい配分金事業	1,200	2,000	△800	1,300	2,000	△700
資金貸付事業	3,073	3,552	△479	3,403	3,552	△149
地域活動支援センター事業	20,440	21,639	△1,199	22,634	21,639	995
合計	177,940	200,768	△22,828	177,940	200,768	△22,828

## 社会福祉協議会の役員紹介

社協は、公共性と民間性をあわせ持つ地域福祉を推進する中核的な団体です。このため、理事会や評議員会の機能は大切であり、関係機関の参画や協力を得ながら、社協事業にかかる意思決定や事業執行にあっています。本年度も何卒、よろしくお願いいたします。



私たちが、社会福祉協議会の理事・監事です。よろしくお願いいたします。

### ★ 理事・監事 21名

平成22年5月1日現在

役職名	氏名	所属団体役職名	役職名	氏名	所属団体役職名
会長	垣野 智	学識経験者	理事	片山 有三	市地域自立支援協議会部長
副会長	竹田 正彦	副市長	〃	藤井 慶祐	吉備医師会長
〃	中村 稔	市民生委員児童委員協議会長	〃	水野 三重子	市婦人協議会長
〃	櫻井 紀子	市老人福祉施設協議会代表	〃	諏訪 敦子	市赤十字奉仕団副委員長
常務理事	守安 道夫	学識経験者	〃	原田 多津子	市ボランティア連絡協議会長
理事	森 茂	総社地区社協会長	〃	頓宮 美津子	市議会厚生委員会委員長
〃	中島 毅彦	服部地区社協会長	〃	小池 祥介	学識経験者
〃	糸島 信夫	秦地区社協会長	〃	藤田 勲	学識経験者
〃	安本 美喜男	昭和地区社協会長	監事	石井 隆雄	学識経験者
〃	多田 英雄	市老人クラブ連合会長	監事	秋山 敬三	市民生委員児童委員協議会
〃	友重 勝行	市福祉委員協議会長	任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日		

### ★ 評議員 37名 (欠員2名)

平成22年5月1日現在

氏名	所属団体役職名	氏名	所属団体役職名	氏名	所属団体役職名
守屋 浩	常盤地区社協会長	中村 忠雄	市民生委員児童委員協議会主任児童委員部長	田邊 豊	総社商工会議所専務理事
平井 元賀	三須地区社協会長	水川 倫子	総社地区民協副会長	友野 玲子	市PTA連合協議会長
川田 汎志	阿曾地区社協会長	浅沼 弘	日美地区民協会長	栗田 交三	市教育委員会教育長
本行登玖雄	池田地区社協会長	黒瀬 芳枝	富山地区民協会長	竹本与志人	岡山県立大学
枝松 伸	神在地区社協会長	小野 敬一	市福祉委員協議会副会長	大畑 哲俊	学識経験者
菊池 彰	山田地区社協会長	入谷 秀夫	市社会福祉事業団	剣持 武子	学識経験者
渡邊 敏和	新本地区社協会長	高木 光恵	NPO法人あゆみの会	黒江 令三	学識経験者
秋田 正光	山手地区社協副会長	平松 秀昭	市手をつなぐ育成会長	近藤 廣志	学識経験者
最相 文子	市母子寡婦福祉連合副会長	藤村 緑	市インクルージョン推進事業協議会長	渡邊 繁雄	学識経験者
小川 正雄	市手をつなぐ親の会長	入江 浩子	市愛育委員協議会長		
脇本 晃	市身体障がい者福祉協会長	柚木 十美	市栄養改善協議会副会長		
服部 剛司	市遺族連合会長	高見 正子	市婦人協議会副会長		
川田 幸治	市保育協議会	守谷 屹	総社ライオンズクラブ会長	任期： 平成21年3月1日～平成23年2月28日	
中島久美子	NPO法人保育サポート「あい・あい」理事長	別府 洋吾	総社ロータリークラブ副会長		

つながり  
ひと ひと  
久代地区社協

ウォークラリー  
&  
子ども相撲大会

秋晴れのもと、久代地区三世  
代交流のウォークラリー・子ど  
も相撲大会を行いました。道す  
がら、祖父母から子ども頃、  
天王山でにぎやかなお祭りが開  
催されていたという久代地区の  
昔話を子どもたちに伝えまし  
た。新本川の生き物や環境美化  
への関心も話題になりました。



天王山に向かって出発(^\_^)  
楽しい半日になりました！



空き缶やゴミ  
がいっはいあ  
るぞ！  
みんなで環境  
を守ろう。



楽しみにしていた  
子ども相撲だ！  
あてきな参加者  
もあるよ。

つながり  
三須地区社協

ポカポカ温かい  
(\*~\*)  
園児たちとの交流

三須地区社協では、三須幼稚  
園児とのふれあい交流の一環  
で、1月20日に「おはなしの会  
」を催しました。主任児童委員が  
読み聞かせボランティア「絵本  
のこちそうや」の協力でエプロ  
ンシアター「おおかみと7匹の  
子やぎ」と大型絵本「はらぺこ  
あおむし」を演じると、子ども  
たちは時折、歓声をあげながら  
よく聴いてくれました。



おはなしの会！



また、2月12日には、  
年長組の子どもたちとグ  
ループホーム吉備の里を  
訪問し、元気な歌声や折  
り紙で作ったペンダント  
をプレゼントしました。  
子どもたちのかわいい手  
で肩たたきをしてもらっ  
た入居者の方々は、目を  
細めて喜んでくださいま  
した。短い時間ではあり  
ましたが、ひと足早く春  
がやってきたようなポカ  
ポカ温かい一時でした。  
これからも交流を続けて  
いけたらと思います。



つながり  
ひと ひと  
昭和地区社協

「災害時、  
何ができるか？」  
地域で考える

昭和地区では「誰もが安心して暮らせる地域。災害が起きてもすぐに対処できる地域」の実現を目指そうと小地域ケア会議の一環で北部圏域合同連絡会及び研修会を2月7日(日)に開催しました。今回は、災害が起きたと想定した事例に基づき『災害時、何ができるか』をテーマに話し合いました。日頃から、災

「日頃からの心備え」

- ①日頃から地域住民同志との交流を密にする。
- ②身の防災点検をやる。  
(避難場所、避難経路、危険箇所など)
- ③防災意識を高める。  
(日頃から研修や訓練など)
- ④協力体制を具体化する。  
(誰が誰を支援するか、どのような組織体制で行動するかなど)



消防署の方から防災のお話

学び 気づき 課題



グループで「災害時、何ができるか」  
の話し合い

日頃からの備えや、防災訓練の大切さが理解共有され、今後の地域活動に役立てたいと思います。

つながり  
新本地区社協

「給食サービス」  
続けてます！

新本地区社協では、毎月1回ひとり暮らしの高齢者を対象に給食サービス事業として「にこにこ弁当」をお届けしています。今回は、この給食サービスの内容について少し紹介させていただきます。毎月1回としていますが1月と7月、8月を除いた第二水曜日を配達日としています。献立は、郷土料理の一番のご馳走である「まつり寿司」で、その折々の季節の旬



の具を取り入れるようにしております。味・内容ともに豪華であります。調理などの作業は、前日の下ごしらえと当日の朝8時から、女性の民生委員・主任児童委員及び輪番制の福祉委員等(6名)で対応しています。おそろいのユニホームはとも粋なスタイルです。午前10時半頃には、ほぼできあがり、容器への盛り付けも完了しますので、包装や一人ひとりへのメッセージなどは新本小学校6年生の児童のお手伝いをいただいています。このできあがった「にこにこ弁当」を担当の民生委員と数人ずつにグループ分けした児童とがひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、お渡ししています。その際、

Shinpon Social Welfare  
新本 社会 福祉  
新本地区の社会福祉が波に乗り

【新本地区社協マーク】 順風満帆に進む様を表現しています

高齢者に激励の声かけをしたり、また地域のお話を聞かせてもらうなどほのぼのとした交流の場となります。こつした児童と高齢者とのふれあいは、何度か訪問を経験するうちに、お互いが慣れてうまく会話がはずむようになります。また、児童の卒業が近くなる頃には、高齢者から児童への心あたたまる感謝とお祝いの言葉がかけられます。こつした月に1回の給食サービスですが、高齢者から児童へと世代をつなぐ役目も担っていることから今後とも皆さんのご協力を得て続けていきたいと頑張っております。

# 平成21年度 福祉教育セミナー 開催



児童・生徒の福祉に対する意識の高揚と知識を習得する機会の提供に努めるため、学校教職員、障がいのある方々、地域住民等を対象とした福祉教育セミナーを2月20日(土)に開催しました。

川崎医療福祉大学の山本先生にコーディネートをお願いし、ジュニアボランティアの皆さんが、この夏学んだ「福祉」や「ボランティア」について、発表しました。

参加者からは、「子ども



もたちが学んだことを学校の先生達にも伝えて欲しい」や「学校と地域が交流しながら福祉学習を進めたい」などの意見がありました。

今後、このような活動や子どもたちの想いが地域へ広がっていくことを期待しています。

～地域活動支援センターゆうゆうより～

**ゆうゆうでの活動と一緒に参加してください**

**ボランティアさんの養成講座を開催します!**

**募集**

**【日程】**

- 第1回 6月25日(金) ボランティアとは?
- 第2回 6月30日(水) 障がいの理解について
- 第3回 7月2日(金) ボランティアの現場から  
～実践事例から学ぶ
- 第4回 7月9日(金) ゆうゆうの行事に参加してみよう①
- 第5回 7月16日(金) ゆうゆうの行事に参加してみよう②
- 第6回 7月31日(土) ゆうゆうの行事に参加してみよう③
- 第7回 8月7日(土) ふりかえり



- 【会場】 総社市清音福祉センター
- 【対象】 総社市内に在住、在勤・もしくは在学の方、講座終了後に継続して活動が可能な方
- 【定員】 20名
- 【受講料】 280円 (ボランティア活動保険料として) その他、活動に関する交通費・食費等は原則として自己負担です。
- 【申込先】 地域活動支援センターゆうゆう (Tel.92-2566)

耳の不自由な方に書いて伝えるボランティア

# 要約筆記者入門教室 開催

要約筆記をボランティア活動として取り組んでくださる方を募集します。  
また、パソコンでの要約筆記も行っております。  
大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

要約筆記とは・・・

耳の聞こえの不自由な方に、話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。

特に中途失聴者、難聴の方にとっては大切な方法です。

☆申込み・お問い合わせ先  
総社市社会福祉協議会  
TEL 92-8555

大歓迎

学生の方

やってみたい方

パソコン入力できる方

- ☆開催日時 6/20、7/11、7/25、8/22、9/26、10/24、11/14、12/5 の日曜日 (計8回)  
9:30~12:00
- ☆開催場所 総社市総合福祉センター
- ☆受講料 無料 (ただし、テキスト代等実費が必要)

## ゆうゆうからのお知らせ

～4月から、開館日時が変わりました！～

- ▽開館時間：9:00～17:00
  - ▽開館日：月曜日から金曜日、第2・第4日曜日  
(祝祭日、年末年始を除く)
  - ▽利用登録について：利用契約を交わしていない方の利用はできません。
- なお、ご不明な点等ありましたら、下記までお問い合わせください。



## 新 任 職 員 紹 介

4月からお世話になっていきます。笑顔いっぱいにご利用者の皆さんと楽しく過ごしたいと思います。

相談員 小田 孝子



## 手話奉仕員養成講座 開催中!!

H22.5.10 (月) から、手話奉仕員養成講座<入門課程>を開催しています。

詳細については、下記「地域活動支援センター」までお問い合わせください。



### 《お問い合わせ先》

- ☆地域活動支援センター ゆうゆう  
総社市清音軽部1135 (清音福祉センター)  
TEL 92-2566 FAX 92-8162
- ☆相談支援センター ゆうゆう  
総社市中央1-1-3 (総社市総合福祉センター)  
TEL 92-8578 FAX 94-0089



ゆうゆうに対するご意見・ご要望や、活動に関するお問い合わせはこちらまでよろしく!



ただいま！

## 平成22年度 ふれあいサロン申請受付中!

身近な地域で気軽に集える場所  
『ふれあいサロン』づくりをしませんか？



おじゃまして～あ！



4月に誕生！

三須友笑会（三須本村地区）

『みんな仲間！

ともに笑って！元気になろう！』  
そんな想いを込めてサロンが生まれました。

♪ふれあいサロンの立ち上げや活動  
内容については、お気軽に社会福祉  
協議会までご連絡ください。

◇ふれあいサロンに関するお問い合わせ先  
総社市社会福祉協議会 92-8555



## 「やすらぎの家」管理ボランティアを大募集!!



『やすらぎの家』は、地域のふれあい交流・介護予防の拠点として、また「家庭的な雰囲気ので利用できる施設」をめざして、管理ボランティアの皆様のご協力により、管理運営を行っています。

そこで、『やすらぎの家』を一緒に盛り上げてくださる方を広く市民の皆様から募集いたします。地域の方々に気軽に来ていただき、「ここに来ると色々な人に出会えて楽しい」と言われる、「ふれあい交流の場づくり」のため、ご協力をよろしく願いいたします。皆様、ぜひ一度お越しください。



ボランティアに参加していただける方、詳しい内容を豊かになりたい方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

◇ボランティアに関するお問い合わせ先  
総社市社会福祉協議会 92-8555



（やすらぎの家：総社市中原574-1）

【おじゃまルポ】 特定非営利活動法人

## ほっとスペースひだまり



Normalization▶

ノーマライゼーションとは、すべての人が普通の生活ができるよう、ともに暮らし、ともに生きていくことをめざす社会が正常な社会であるという考え方です。



【ほっとスペースひだまりの外観】

『ほっとスペースひだまり』  
ってどんな所？

「ほっとスペースひだまり」では心身に障がいのある、お友達や発達のお友達の気になるお友達が日常の余暇活動を行う中で自分のできることは自分でしようとする気持ちを大切にしています。できにくいお友達には、お互いが助けようとする気持ちを育てるためのお手伝いを心がけています。

みんなにとって《ホッと》一息つけて、あたたかな空間でありたいです。

### ☆ 開設時間 ☆

- ★月曜日から土曜日  
《曜日、祝日利用は要相談》
- ★9時から6時まで  
《延長も要相談》
- ～見学は随時受付中です～

### ☆ 事業内容 ☆

- ★日中一時支援  
日中に本所に来て  
余暇活動を行う
- ★送迎支援  
学校や施設へのお迎え・  
自宅への送迎



### ☆ サービス内容 ☆

- ★余暇活動  
学童のお友達は宿題課題に  
取り組みます
- ★おやつ  
楽しい時間を過ごしながら  
マナーなどを学びます
- ★排泄  
利用者の状況に応じて適切な  
排泄指導を行います
- ★送迎  
学校から自宅までの送迎なども  
行います

### 【連絡先】

総社市上林107番地  
TEL 9 3 - 5 8 5 8

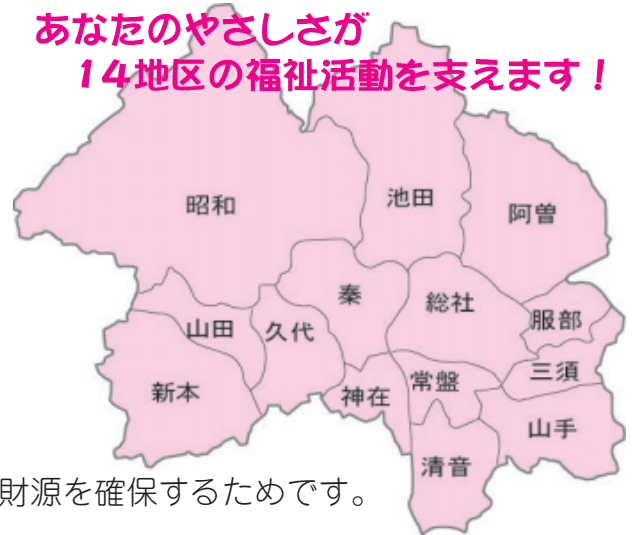




# 平成22年度 社会福祉協議会の会員を 募集しています

社会福祉協議会（社協）は、住民が主体となって地域福祉の推進をめざす福祉団体です。そのため、活動の大きな財源として住民の皆様に社協の会員になっていただき、会費をお願いすることで、住民本位の立場で活動に取り組んでいくことをめざしています。

あなたのやさしさが  
14地区の福祉活動を支えます！



●地区社協活動の財源を確保します。

住民主体の地区社協活動をさらに広げるための財源を確保するためです。

●財政が厳しくなっています。

補助金等の確保が厳しくなっており、事業費の財源を確保するためです。

皆さんの自主的なご協力（ご入会）をお願いしています

実施期間／平成22年度中  
実施主体／総社市社会福祉協議会  
地区社会福祉協議会  
実施方法／地区社協を構成される  
方々のご協力を得て、  
お願いにまわらせてい  
たきます。

会員区分および会費額

普通会員	1,000円
賛助会員	2,000円
特別会員	5,000円

※ 1,000円未満についても普通会員とさせていただきます。

地域福祉活動は、皆様からいただいた会費によって支えられています!!

社会福祉協議会が実施しているおもな事業

- より身近な地域で地域福祉活動を推進する「14地区の社協活動」
- 地域の見守りネットワークや福祉活動を推進する「福祉委員活動」
- 地域住民のふれあいと交流を深める「ふれあいサロン」
- 誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくりを考える「小地域ケア会議」
- 障がい者の自立と社会参加を推進する「地域活動支援センターゆうゆう」
- 障がいのある方へ日常生活の相談や情報提供を行う「相談支援センターゆうゆう」
- 認知症高齢者など判断能力が不十分な方の暮らしを守る「日常生活自立支援事業」
- 子どもたちの福祉体験を応援し福祉の心を育む「社会福祉学習支援事業」
- 住民の各種ボランティア活動への参加を支援する「ボランティアセンター事業」



種別	金額	寄付者	住所
篤志寄付	2,500円 10,000円	福祉ボランティアJIN 中下 淳信	中原 吉備中央町

※ご了承をいただいた方についてのみ、原則として紙面上に寄付金額を掲載させていただきます。

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載していません。

寄付者	住所	寄付者	住所	寄付者	住所		
▽香典返し		守安 久孝	亡母(忍)	宿 下倉	平田 肇	亡妻(節子)	横谷 南溝手
市川 伸	亡母(惠美子)	横田美津朗	亡母(とし)	地頭片山	林 斉	亡母(辰恵)	久米 南溝手
服部 一弘	亡父(勝美)	横田 正夫	亡父(昭一)	新本 真壁	藤田 好美	亡母(新田惠美子)	久米 泉
横田 源親	亡父(嘉一)	佐伯 裕由	亡長男(直哉)	真壁 真壁	矢吹 仁美	亡父(正夫)	久米 泰
加藤 喜明	亡父(常隆)	鎌田 正利	亡妻(友子)	真壁 真壁	江口 義博	亡父(孝治)	美袋 美袋
平田 圭作	亡父(弘)	西山 彰治	亡妻(寿恵子)	真壁 真壁	野瀬 真一	亡父(昌一)	西郡 西郡
横田 英夫	亡母(伯子)	北村健太郎	亡母(美喜恵)	真壁 真壁	小倉 亨	亡父(昌一)	小寺 小寺
片岡 信子	亡夫(克巳)	西村 武	亡妻(美代子)	真壁 真壁	山上憲一郎	亡父(文男)	小寺 小寺
匿 名		小野 道夫	亡父(義正)	真壁 真壁	小池 豊	亡母(百代)	三須 三須
江口 嘉昭	亡妻(幸女)	角田 泰子	亡夫(信)	真壁 真壁	北山 禎子	亡夫(志)	三須 三須
匿 名		石井 一護	亡母(絹子)	真壁 真壁	板野 圭一	亡妻(悠紀恵)	穴栗 穴栗
秋山 和久	亡母(潔)	河野 一哉	亡父(勤)	真壁 真壁	林 哲哉	亡父(十一)	勝央町 勝央町
三宅 愛子	亡父(一夫)	秋山 文恵	亡父(養生)	真壁 真壁	堀 知一	亡妻(絹子)	井尻野 井尻野
伊丹 朋敬	亡父(秀雄)	村木 弘文	亡父(操夫)	真壁 真壁	山田 忠	亡母(政家)	久米 久米
小坂 大平	亡母(愛子)	井上敬之助	亡母(喜久榮)	真壁 真壁	平田 潤二	亡父(三朗)	穴栗 穴栗
上野 孝子	亡夫(多加雄)	坂本 勇二	亡妻(千歳)	真壁 真壁	守屋 務	亡母(薫)	溝口 溝口
假谷 晃	亡父(学)	松尾 成人	亡父(勉)	真壁 真壁	田中 政年	亡母(美智子)	秦 秦
田中 幸尾	亡母(己年)	角 琢磨	亡母(始)	真壁 真壁			
三原 泰人	亡父(明)	御船 衛	亡妻(宣子)	真壁 真壁			
匿 名		加藤 芳一	亡兄(長雄)	真壁 真壁			
黒瀬 正義	亡父(春男)	山田 鴨井喜美子	亡夫(坦)	真壁 真壁			
小倉 正樹	亡母(千年)	中原修一郎	亡母(タキヨ)	真壁 真壁			
横田 房枝	亡姉(照子)	上田 謙一	亡母(明子)	真壁 真壁			
中川 盛夫	亡父(定雄)	丸山 佳子	亡母(美智子)	真壁 真壁			
小池 康司	亡母(秀子)	中田 浩一	亡妻(照子)	真壁 真壁			
浅野 寿志	亡妻(緑)	萱野真紀子	亡夫(泰行)	真壁 真壁			
平田 佑二	亡母(政枝)	匿 名		真壁 真壁			
山本 武志	亡妻(美代子)	立花 尚	亡義父(風早弘)	真壁 真壁			
植田 克友	亡母(房恵)	秋山 光信	亡父(定信)	真壁 真壁			
友野 克巳	亡父(義久)	田中 裕士	亡母(清香)	真壁 真壁			

▽篤志寄付・篤志品 匿 名 三須

ご協力ありがとうございました。



日本赤十字事業におきましては、日頃からご理解と御協力をありがとうございます。  
皆様から寄せられた社費は、国際援助だけでなく地域においても災害救護活動を行ったり、救急法、家庭看護法、幼児安全法などの講習会や講演会の開催時に有効に活用させていただいています。  
今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

成和産業株式会社



車イス4台寄贈

2月12日に、成和産業(株)様から「地域福祉活動に役立ててください。」と車イス4台が寄贈されました。この車イスは、社会福祉協議会で有効に活用させていただきます。

安心を支えます

# ボランティア活動保険

http://www.fukushihoken.co.jp

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

**特長**

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償(被災タイプご加入の場合)

**年間保険料** Aプラン 280円 Bプラン 420円 天災タイプもあります

※各プランの補償金額、特約内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、取扱代理店にお問合せください。

お申込み、お問合せはあなたの地域の社会福祉協議会へ

**社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**  
〒100-0013 東京都千代田区千代田3丁目3番2号 新館が関ビル1F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

2010

- ☆ Kimiga kagayaki
- ☆ Chiikiga kagayaki
- ☆ Minnaga kagayaku



参加者  
募集!!



- 募集期間 6/1~6/18  
(土日祝除く)
- 活動期間 7月下旬~8月
- 事前研修会 6月下旬~7月上旬に  
開催予定  
(市内各中学校及び  
総社市総合福祉センターにて)
- 事後研修会 8月下旬に予定
- 参加費 280円 (ボランティア活動保険料)
- 活動条件 市内在住・在学で、最低3日間以上  
活動できる人  
事前・事後研修会に出席できる人
- 活動場所 保育所、知的障がい児(者)施設、特別  
養護老人ホーム、病院、小規模作業  
所、学童保育、ボランティアグループ  
など
- 申込・問い合わせ先  
総社市社会福祉協議会 TEL 92-8555  
※募集期間に入り次第、市内中学校、市内高等学校  
へ募集要項を配布いたします。



「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金  
配分金の一部を利用して発行しています。



この広報紙は再生紙を使用しています。